

電気通信大学 平成20年度シラバス

授業科目名	中国語第一		
英文授業科目名	Elementary Chinese I		
開講年度	2008年度	開講年次	1年次
開講学期	前学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法	演習	単位数	1
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化基礎科目 I I		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	鷲巣 益美		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ
三浦清美教官	

【主題および達成目標】
中国語の表記法（ピンインと簡体字）、ピンインの読み方、基礎文法を学び、中国語検定四級程度の力を身につける。

【前もって履修しておくべき科目】
なし。

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
なし。

【教科書等】
テキスト：『話し放題中国語』金星堂（CDつき）……二時限目・三時限目共通。 辞書と参考書：初回授業時に紹介する。

電気通信大学 平成20年度シラバス

【授業内容とその進め方】

- ・音読と聴き取りを重視する。
- ・最初のひと月ぐらいは、ピンイン（発音の表記法）の読み方を覚えてもらう。
- ・本文に入ったら基本的には、本文の音読 発音上の注意 単語と文法の説明 本文の訳 再び音読 聞き取り練習 テキストの練習問題、の順に進める予定。
- ・余裕があれば、テキストを基に会話練習もしたい。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

- 1、全授業回数の三分の二以上出席した者を評価の対象とする。
- 2、遅刻三回を欠席一回に換算する。遅刻をしたら授業終了時に自己申告すること。
- 3、原則として、定期試験を含む全てのテストの総得点により評価する。六割の得点があれば、最低限単位を得ることができる。試験範囲と出題形式は、試験日の二週間前の 授業時間内に伝達する。

【オフィスアワー：授業相談】

用事があつたら月曜日の昼休みに、非常勤講師室まで来てください。

【学生へのメッセージ】

外国語を学ぶことは、その国を理解する第一歩でもあります。同じ文字を使っている、発音も意味も文法構造も全く異なる言葉の学習をきっかけに、中国への理解を深めてください。

【その他】

- ・語学の基礎は暗記です。
- ・テキストについているCDをしっかりとってください。